

事務局 だより



2024

No. **02** July, 2024

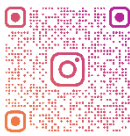
6/15会員定時総会報告	P2
5/18繋がりカフェ報告	P3
定着支援センター勉強会刑務所見学報告	P4
意思決定支援に関する研修のご案内	P7

2024年度自主活動支援制度利用登録団体 ソーシャルワーカーイベントの延期について ばあとなあ・8月は定期報告提出時期です 各種研修の開催予告 計 報	P8 P9
---	--------------------------

Facebook



Instagram



NIIGATA_CSW

YouTube



OfficialSite



発行:

公益社団法人新潟県社会福祉士会
〒950-0994新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ3階

TEL: 025-281-5502/FAX: 025-281-5504

Mail: njacsw@poplar.ocn.ne.jp

URL: <https://csw-niigata.com/>

発行日: 2024年7月25日



会員定時総会 報告

議決権を有する正会員数

1,315名

本総会の決議に必要な出席数

658名（正会員の過半数）

本総会の出席者数

本人出席 32名
書面表決 632名
委任状提出 75名
計739名



議長

小柴 晃 会員(9392)

議事録署名人

神保 孝 会員(13964)
土田 孝子 会員(57385)



議案

第1号
2023年度計算書類等の
承認について 【承認】

6月15日(土)午後1時30分より、2024年度会員定時総会を新潟ユニゾンプラザで開催しました。

当日は、32名の方から会場でご出席いただいたほか、632名からの書面表決、75名からの委任状により総会は無事成立。2023年度の決算や事業の報告を行い、計算書類(決算書)が承認されました。

会場で出席いただいた会員からは、固定資産(公用車)についての質問が寄せられたほか、物価上昇などによる必要経費の増大に伴い委託元へ適切・正当な増額要請を行ってほしいという意見が寄せられました。会長からは、この件については課題として認識しており、積極的に委託元とやり取りしていきたいとの回答がされました。

ほか、2024年度の事業計画について各部門・事業の担当理事からの説明、2024年度予算や会員の入退会状況について事務局からの説明を行い、午後3時に閉会しました。

総会終了後は全体研修として、小池由佳理事(新潟県立大学)より、こども家庭ソーシャルワーカーについてお話いただきました。資格や制度が設立された背景、「こどもまんなか」をどう理解するかなど、社会福祉士が、社会の中でこどもの課題にどう向き合っていくべきかの示唆に富んだ講義でした。こどもを支えることは、地域を・社会を支えることにつながっているということを改めて強く感じることができました。

総会、全体研修会にご出席いただいた会員の皆様、書面表決や委任状を提出いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

なお、本総会におきましては会員の皆様への議案集の郵送と到着が遅くなり、大変申し訳ございませんでした。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

2024.5.18 (土)

繋がりカフェ2024春の陣

新潟店
新潟ユニゾンプラザ



13時～16時までワールドカフェを展開。共通のテーマは設けず、それぞれ話したいことを話し、繋がりを深めました。学生さんからは現任者に対し「今の分野に決めた理由」「現場のリアル」等の質問をいただき、現任者にとっては初心の振り返りにもなりました。16時以降のフリータイムでは、多くの方が名刺交換等を楽しみながら交流を楽しんでいました。夜のお楽しみ・懇親会は11名が参加。最後の最後まで盛り上がりました。

(高齢者支援班新潟地区運営委員 久保田勇介)

中越店
柏崎市・アルフォーレ



参加者全員が輪になり、はじめましての人も、久しぶりの人も、いつもどうもの人も、関係なくそれぞれが、「こんにちは」で自己紹介からスタートした中越店。

柏崎の銘菓や長岡の米菓など参加者が持ち寄ったお菓子を片手に、たくさん話をしました。途中からはお題関係なく、日ごろの悩み(仕事のことやプライベートなことまで)を相談しあったり、各人のおすすめのグルメスポットの紹介やストレス解消の秘訣などで盛り上がり、興奮冷めやらぬ中、また輪になり感想や参加者へ「ありがとう」を伝え、「また会いたいね。」と笑顔で閉店しました。

(高齢者支援班中越地区運営委員 松浦正子)

わたしたちソーシャルワーカーもひとりの人間です、時には立ち止まり、仲間たちと語り合い、笑い合い、認め合うことでメンテナンスされます。わたしたち自身がセルフケアされていれば、支援の質にも繋がりが、結果的に地域福祉の向上にもなると思っています。

そして繋がりはソーシャルワークの可能性そのもの！今回のカフェでできた縁が、日々の実践に還元されれば、クライアントの利益に繋がることもありますね。今後複雑化していく社会情勢だからこそ、わたしたちも横の繋がりを大切にしていきましょう！

今後も医療福祉職同士が集まれる場を企画していきます。繋がって語り合って、新潟の福祉業界を盛り上げていきましょう！大勢のご参加、ありがとうございました！

(久保田)



2024.6.17 (月) の 定着支援センター定例勉強会は 刑務所見学でした

加害行為に至ってしまった障がい者・高齢者への支援の輪を広げ、深めるために、新潟県地域生活定着支援センターでは、学習や事例検討を通してネットワークを構築し、地域課題などを一緒に考える勉強会を定期的に行っています。

今回のテーマは「刑務所見学と司法書士のリアル」。新潟刑務所で定例勉強会を行いました。

所長から、新潟刑務所の受刑者の特徴や、刑務作業の内容、2022年6月に刑法が改正され、懲役刑と禁固刑が「拘禁刑」に統一されることもお話いただきました。

また、刑務所内の福祉職である「福祉専門官」の役割や、一般の福祉と刑務所内の福祉における調整の違い、犯罪の背景を知る大切さも学びました。見学では、保護室や作業所、炊事所等を回りました。

参加者からは、

- 「悪い人」だと思っていた受刑者の印象も変わったため、知ることが大切であると感じました。
- 受刑者に配慮された刑務所であり、福祉を取り入れることで受刑者が出所後生活できるよう目を向けていることがわかりました。

等の感想をいただきました。

今後も定例勉強会を企画していきますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

2024年度の定着メンバーです
左から、久保田 (6/1~)、若井、平栗、
中澤 (5/16~)、丸田 (センター長)
8/1にはもう1名相談員が入る予定です



2024.5.18 (土)

ぱあとなあ 下越地区研修

新発田ボランティアセンターにて 13名参加

各会員から活動報告を受け、活動中の疑問点などについての意見交換を行いました。

- ・ 被後見人が亡くなり、財産の引継ぎを行わなければならないが、相続人が不明。どのように対応したらいいか？
- ・ 自身が支援にかかわっているケースで、法定後見を利用していないが、本人が寝たきりの状態にあり金融機関での手続きが行えない。どのような対応があるか？
- ・ 身寄りがいない方で胃ろうの増設への判断を要する方がいる。医療行為に対して後見人等が同意できないことはわかってはいるが、どのような対応があるか？
- ・ 類型変更に係る申立書類の作成について、第三者に依頼した場合、保佐人の個人負担になると指摘されている。どこに相談するのが良いか？
- ・ 候補者推薦されたが、いまだに審判の連絡がない事案がある。

その他、成年後見制度利用支援事業の報酬助成の振込先は市町村によつては、被後見人等の口座を指定している市町村がある。保佐類型の案件において、助成金の入金用に口座を開設する事で、報酬の受領が円滑に行われた事例が情報共有された。

(報告…ぱあとなあ新潟下越地区運営委員

齋藤哲英、鈴木優子、宮川雄紀)

2024.6.1 (土)

ぱあとなあ 新潟地区研修

新潟ユニゾンプラザにて 37名参加

1. ぱあとなあ新潟の組織について
・ 新潟県社会福祉士会、ぱあとなあ新潟の組織について土田本部運営委員より説明。
・ 受任件数の目安について、ホームページ上の資料をもとに確認し、改めて共有した。

2. グループワーク
特にテーマを設定せず、6グループに分かれ、日頃の悩み等を話し合う機会とした。

3. 全体共有
各グループから出た意見、話し合われた内容を発表し合い、全体で共有、意見交換した。

- ・ 死後事務について(相続人存在するが連絡してほしくない場合等、様々な事情への対応)
- ・ 身寄りがいない、親族が遠方というだけで成年後見制度の対象なのか?地域や多職種で検討すべき。
- ・ 後見報酬を被補助人に請求できない事例、後見活動の経費請求について
- ・ 初めての受任、どんなことを基準に受けたら良いか迷う
- ・ 後見人が就任すると、それまでの支援者が安心して離れていく場合がある
- ・ 困難事例が気軽に相談できる場(相談室のような場)があると助かる。
- ・ 社会福祉士が受任する意味、社会福祉士だからできること、求められていることがあるはず。
- ・ 被後見人の権利を守れているか、権利侵害になっていないか日々の実践で考えていく必要がある。

(報告…ぱあとなあ新潟新潟地区運営委員

切替敦子)

2024. 6. 21 (金)

ぱあとなあ 佐渡地区研修

畑野母子健康センターにて 11名参加

最初に6月15日に開催された社会福祉士総会について本間奈美理事より報告いただき、その中で子ども家庭ソーシャルワーカー認定資格の話もありました。

また、ぱあとなあ新潟の事業計画と課題については川原晴夫本部運営委員より資料(ゼロイチアクション、リリースキーム、地区委員・本部運営委員の合同会議の必要性)に基づいて伝達いただきました。

次に家庭裁判所と後見関係機関との座談会の報告として 円滑な後見人選任に向け受任調整会議の必要性が議論されたとの報告があり、また佐渡でも今年度から市内4つの包括支援センター合同の連絡会にて社協の後見センター職員も加わり、後見申し立ての必要性や後見人候補者についても検討しているとの報告がありました。

将来的に成年後見制度自体変わってくると思われませんが、このような地区研修で会員同士の意見や助言をもらうことも個人の支援の力になると感じました。

(報告…ぱあとなあ新潟佐渡地区運営委員
小菅宏卓、森山里子)

2024. 6. 30 (日)

ぱあとなあ 中越地区研修

オンラインにて 35名参加

「死後事務」をテーマに研修会を行いました。

①死後事務委任契約や法務局での遺言書保管制度に関する事例報告。

親族がいないケースや親族が遠方で協力が難しいケースについて、被保佐人等と第三者との間で締結された死後事務委任契約の内容などを紹介していただきました。被保佐人等の死後の希望を叶える他、居室の明渡しなどの内容を盛り込むことで、家主も安心してアパートを貸し出せるなどのメリットがあることを学びました。保佐・補助類型は後見類型のように一定の範囲での死後事務が認められていないため、被保佐人・被補助人の死後に備える一つの手段として知識を広げることができました。

②質疑応答や情報交換。

「墓地、埋葬等に関する法律などに基づく市町村による火葬」「親族と元後見人等との間で結ばれた業務委託契約」「死後事務委任契約や遺言がある場合の家裁とのやりとり」「成年後見制度利用支援事業の報酬助成を被後見人等の死後に利用する場合」などについて、参加者の豊富な経験や情報を聞くことができました。

(報告…ぱあとなあ新潟中越地区運営委員
阿部宏子)

2024年度 成年後見関連専門職合同研修

ばあとなあ主催。
専門職後見人以外の方も
ぜひご参加ください！



事例から読み解く、 障害のある人の 意思決定と権利擁護支援

(※ここでいう「障害」は社会モデルの考え方に基づく社会的障壁を意味しています)

権利擁護支援のための地域連携ネットワークの輪をさらに広げていくために、具体的な意思決定支援会議の持ち方を、グループディスカッションを通じて学びます。

専門職後見人(弁護士、司法書士、社会福祉士等)のほか、地域で高齢者や障がい者の権利擁護に係る専門職や、成年後見制度利用促進体制整備に関わる機関の方(行政、社協、中核機関、家庭裁判所等)も、ぜひご参加ください。

日本司法支援センター(法テラス)本部
シニア常勤弁護士

講師

弁護士
水島 俊彦 さん

2024年 **8/10** 土
13:45~16:45(予定)
受付開始は13:15

新潟ユニゾンプラザ
4F 大研修室

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2

プログラム(予定)

- 13:15 受付開始
- 13:45 開会あいさつ
- 13:50 水島先生講義(意思決定支援の基本)
- 14:30 休憩
- 14:50 動画視聴、グループディスカッション発表・質疑応答まとめ
- 16:45 閉会

(研修終了後)

- 17:45 水島先生を囲んで懇親会
万代シルバーホテル5階・昭和の間
会費7,000円(2時間飲み放題付)

参加費

- 研修参加費 1,000円
(※ばあとなあ名簿登録者は無料)
- 懇親会会費 7,000円(2時間飲み放題)

お申込み

右記QRコード、または新潟県社会福祉士会のホームページからお申込みください。



主催・お問合せ先

公益社団法人新潟県社会福祉士会 権利擁護センター
ばあとなあ新潟
TEL.025-281-5502 ① partner-niigata@ray.ocn.ne.jp

お知らせ いろいろ

自主活動支援 制度について

▼2024年度自主活動支 援制度利用登録団体

今年度は、次の4団体に
経費助成を決定しました。

●Inter-Change

代表 石坂 光央
(会員番号61922)

●ダイナマイト〜新発田身 寄りなし問題研究会

代表 大澤 和子
(会員番号56083)

●あがのソーシャルサポー
ト研究会2024
代表 中村 真治
(会員番号21792)

●みなみうおぬま社会福祉
士の会
代表 久地浦 みゆき
(会員番号27276)

各部門より

法人研修班

▼ソーシャルワーカーデイに
いがた2024の延期に
ついて

当初、7月6日に実施予
定でしたが、諸般の事情に
より、11月16日(土)
に実施を延期いたしました。
詳細は随時、ホームページ、
SNSでお知らせしてまい
ります。

障害者支援班

▼障害者の生活支援研修の
中止について

7月実施予定だった標記
研修は、受講申込者が集ま
らず、残念ながら中止とな
りました。

ばあとなあ新潟

▼8月は定期活動報告提出
時期です

ばあとなあ新潟名簿登録
者の皆様には、新規受任や
終了の随時報告のほか、毎
年2月、8月に定期報告を
義務付けております。

8月の定期報告は、20
24年7月末日時点の活動
について、8月1日〜8月
31日までの間に「ばあとな
あ活動報告システム」よ
りご報告いただきます。

名簿登録者の方は、遅滞
なくご報告いただきますよ
うお願いいたします。

詳しくは当会ホームペー
ジをご確認ください。

生活支援班

▼「イチから学ぶ子ども家庭
福祉2024」今、改めて「こ
どもの権利」を学ぶ」
開催予告

生活支援班では、10月
5日(土)、新潟ユニゾン
プラザにて標記研修を開催
予定とし、現在、企画を詰
めているところです!
詳細が決まりましたら
ホームページ等でお知らせ
いたします。

高齢者支援班

▼下越地区勉強会
「実践報告会」開催予告

高齢者支援班下越地区で
は、11月9日(土)14
時〜16時30分、新発田
市ボランティアセンターに
て実践報告会を開催します。
3名の会員からソーシャル
ワーク実践を報告いただく
予定です。

詳細が決まりましたら
ホームページ等でお知らせ
いたします。

リーガル・ソーシャル ワーク研修プロジェクト チーム

▼研修予告

標記プロジェクトチーム
(担当…本多崇人理事)で
は、2025年2月21日
(金)〜22日(土)に研
修を実施予定です。

現在、認定社会福祉士の
研修単位認証に向けて準備
を進めています。

詳細が決まりましたら
ホームページ等でお知らせ
いたします。

人材育成・SV支援班

▽実習指導者フォローアップ研修 開催予告

人材育成・SV支援班では、10月22日(火)の午後に社会福祉士実習指導者を対象としたフォローアップ研修を開催予定です。詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

事務局より

▽ばあとなあ名簿登録加算料、受任コーディネート手数料のご請求について

ばあとなあ新潟名簿登録者のうち該当する方へ、前年度の活動に基づく加算料、及び受任コーディネート手数料を毎年ご請求しておりますが、事務作業の遅れにより、今年度は8月に請求書をお送りする予定です。大変申し訳ございませんが、何卒よろしくお願いいたします。

▽「新潟県社会福祉士会活用ガイド」をリニューアルしました

会員の方、またはこれから入会を考えている方へ、「社会福祉士会ってどんなところなの？」「入会すると何ができるの？」などをお伝えするために、当会では「活用ガイド」を作成していますが、このたび、このガイドを全面的にリニューアルいたしました。

改訂作業は「NPO法人新潟ねっと」さんに委託し、より見やすい素敵なデザインにさせていただきました。



新しい「活用ガイド」はホームページからダウンロードいただけるほか、9月の事務局日より送付時に同封する予定です。



このたび、病气療養中でおられました当会の事務局長・田崎基さんが、令和6年7月5日にご逝去されました。享年52歳でした。会員の皆様へ、ここに謹んでご報告申し上げます。

故・田崎事務局長は、事務局長就任前から当会の会員・役員として、福祉サービス第三者評価事業の中心的役割を担っていただいたり、ばあとなあ新潟の専門職後見人として活動されるなど、当会の活動に多大なご貢献をいただきました。

事務局長就任後は、事務局の運営基盤を整備すべく、力を尽くしてくださいました。

ご遺族の皆様におかれましては、心よりお悔やみ申し上げますとともに、田崎事務局長のご冥福をお祈り申し上げます。

田崎事務局長、本当にありがとうございました。

訃報

日程	内容	会場等
8/7 (水)	障がい者権利擁護チーム定例会	オンライン
8/8 (木)	介護施設職員向け高齢者虐待防止研修(新潟県委託事業)	オンライン
8/10 (土) AM	ぱあとなあ本部運営委員会	ユニゾンプラザ
8/10 (土) PM	成年後見関連専門職合同研修	ユニゾンプラザ
8/16 (金)	総合企画会議	事務局
8/18 (日)	基礎研修III集合研修③	オンライン
8/22 (木)	福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座(基礎編)	オンライン
8/23 (金)	2024年度第2回理事会	ハイブリッド
8/24 (土)	成年後見人材育成研修②	ユニゾンプラザ
8/24 (土) 午前	ぱあとなあ下越地区研修	新発田ボランティアセンター
9/6 (金)	福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座(実践編)	ユニゾンプラザ
9/7 (土) ~8 (日)	都道府県社会福祉士会会長会議	ビジョンセンター東京八重洲
9/7 (土)	基礎研修II集合研修⑤	オンライン
9/7 (土) 午後	ぱあとなあ新潟地区研修	ユニゾンプラザ

日程	内容	会場等
9/8 (日)	基礎研修II集合研修⑥	オンライン
9/12 (木)	虐待対応ゼミ・振り返り会	オンライン
9/14 (土)	基礎研修III集合研修④	オンライン
9/20 (金)	20周年記念事業会議	事務局
9/21 (土)	広報委員会	事務局
9/24 (火)	総合企画会議	事務局
9/28 (土)	成年後見人材育成研修③	ユニゾンプラザ
9/29 (日)	社会福祉士全国統一模擬試験	ユニゾンプラザ
9/28 (土)	日本社会福祉士会 全国生涯研修委員会議	全理連ビル(代々木)
10/2 (水)	障がい者権利擁護チーム定例会議	オンライン
10/5 (土)	イチから学ぶこども家庭福祉2024	ユニゾンプラザ
10/12 (土)	障がい者権利擁護チーム勉強会	
10/16 (水)	定着支援センター 第10回定例勉強会	新潟少年学院
10/22 (火)	総合企画会議	事務局
10/24 (金)	内部役員会	ハイブリッド
10/26 (土)	基礎研修III集合研修⑤	オンライン
10/26 (土)	成年後見人材育成研修④	オンライン
10/27 (日)	基礎研修II集合研修⑦	オンライン

最近届いた書籍や刊行物

事務局で閲覧できます

書籍名	発行元	発行年月
月刊福祉 7月号(特集:認知症とともに)	全社協	R6年7月
月刊福祉 8月号(特集:施設の整備・再生産を考える)	全社協	R6年8月
実践成年後見No.111(特集:法定後見への申立支援)	民法研究会	R6年7月

書籍名	発行元	発行年月
令和5年度福島県県外避難者への相談・交流支援事業報告書	ふくしま連携復興センター	R6年3月
大阪社会福祉士 第30号	大阪社会福祉士会	R6年3月

編集後記

6月下旬に「定時総会は何とか乗り切り、県への公益法人としての事業報告も完了しました～」とLINEで報告したら、「お疲れさまでした」とすぐにお返事をくださった方が、その2週間後にはもうこの世を去ってしまいました。またLINEしたら返信をくれそうなのにな。

亡くなる1週間前、最後に話した電話では、諸々の手続きをちゃんとしないままで申し訳ないと仰って、こっちで手続きするから全然心配ないですよ、と伝えた私に「助かるわ～、おめさん女神だいや～」と長岡弁でいつものように冗談を言って少し笑っておられましたね。本当に私が女神だったらその病気も消すことができたのにな。

いただいた数々の言葉の意味をもう一度振り返ってみます。本当にありがとうございました。(は)